

平成 21 年 度

決 算 報 告 書

第 6 期

自 平成 21 年 4 月 1 日

至 平成 22 年 3 月 31 日

国立大学法人 名古屋大学

平成21年度 決算報告書

国立大学法人 名古屋大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入	88,858	102,911	14,053	
運営費交付金	35,968	35,989	21	(注1)
施設整備費補助金	5,766	8,513	2,747	(注2)
船舶建造費補助金	0	0	0	
補助金等収入	1,779	4,886	3,107	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	89	89	0	
自己収入	29,785	35,367	5,582	
授業料、入学金及び検定料収入	9,255	9,201	△54	(注4)
附属病院収入	20,163	25,418	5,255	(注5)
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	367	748	381	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	11,320	12,568	1,248	(注7)
引当金取崩	40	36	△4	(注8)
長期借入金収入	899	786	△113	(注9)
貸付回収金	0	0	0	
承継剰余金	0	0	0	
旧法人承継積立金	0	0	0	
目的積立金取崩	3,212	4,677	1,465	(注10)
計	88,858	102,911	14,053	
支出	88,858	99,525	10,667	
業務費	59,997	64,379	4,382	
教育研究経費	39,811	37,432	△2,379	(注11)
診療経費	20,186	26,947	6,761	(注12)
一般管理費	4,356	5,717	1,361	(注13)
施設整備費	6,754	9,388	2,634	(注14)
船舶建造費	0	0	0	
補助金等	1,779	4,886	3,107	(注15)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	11,320	10,596	△724	(注16)
貸付金	0	0	0	
長期借入金償還金	4,652	4,559	△93	(注17)
国立大学財務・経営センター施設費納付金	0	0	0	
計	88,858	99,525	10,667	
収入 - 支出	0	3,386	3,386	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、前年度繰越予定事業に係る執行計画の見直しにより、予算額に比して決算額が21百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、施設整備費補助金(補正予算)により、予算額に比して決算額が2,747百万円多額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、設備整備費補助金(補正予算)及び国等からの補助金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が3,107百万円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学金及び検定料収入については、学生在籍者見込数の減などにより、予算額に比して54百万円少額となっています。
- (注5) 附属病院収入については、継続的な患者数及び手術件数の増に伴う単価増による増収のほか、7対1看護体制の実施及び平均在院日数の短縮やICUの増床などにより、予算額に比して決算額が5,255百万円多額となっています。
- (注6) 雑収入については、保育所新設に伴う保育料の増収及び版権及特許権収入や財産貸付料などの増収により、予算額に比して決算額が381百万円多額となっています。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、寄附金の受入れ増により、予算額に比して決算額が1,248百万円多額となっています。なお、受託研究費等の前期からの繰越額は305百万円となっています。
- (注8) 引当金取崩については、退職者の減少により、予算額に比して決算額が4百万円少額となっています。
- (注9) 長期借入金収入については、旧外来診療棟取り壊し事業の一部計画変更による減額により、予算額に比して決算額が113百万円少額となっています。
- (注10) 目的積立金取崩については、執行計画の見直しにより、予算額に比して決算額が1,465百万円多額となっています。
- (注11) 教育研究経費については、退職者の減及び雇用計画の見直し等による人件費の減、経費節減などにより、予算額に比して決算額が2,379百万円少額となっています。
- (注12) 診療経費については、患者数等の増に伴う診療費用の増により、予算額に比して決算額が6,761百万円多額となっています。
- (注13) 一般管理費については、建物改修に伴う移転費等や補助金等外部資金の増加に伴う執行増などにより、予算額に比して決算額が1,361百万円多額となっています。
- (注14) 施設整備費については、施設整備費補助金(補正予算)により、予算額に比して決算額が2,634百万円多額となっています。
- (注15) 補助金等については、設備整備費補助金(補正予算)及び国等からの補助金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が3,107百万円多額となっています。
- (注16) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、受託研究等の受入件数の減及び寄附金財源の執行額の減等により、予算額に比して決算額が724百万円少額となっています。なお、翌期への繰越額は1,490百万円となっています。
- (注17) 長期借入金償還金については、借入金利率の見直しなどにより、予算額に比して決算額が93百万円少額となっています。